

CPDポイント一覧表(詳細)

能力開発形態	CPD区分	No.	CPD項目1(本会指定活動)	CPD項目2=CPD項目1(本会指定活動)相当の活動※左記のCPD項目1に該当しない場合でも下記の例のように相当する活動であれば自主記録可能です。	基準CPDポイント	英語・基準CPDポイント	基準単位	年間最大CPDポイント	履歴記録方法(網掛け=自動登録)	左記以外の履歴記録方法	備考
参加学習型	1. 本会主催の講習会・研修会・講演会・シンポジウム等への参加(受講)。同等の支部活動含む	1	春・秋大会における学術講演会等の聴講		6	—	1日	30	自動登録	自主記録	総合受付で会員証を提示頂きバーコードリーダーによる会員番号の読み取りを行った場合のみ自動登録されます。1日あたり6ポイントです。参加2日目以降のポイントは自主記録願います。例:3日間参加の場合自動登録分6ポイントに加え自主記録分12ポイントで計18ポイント
		2	春・秋大会で開催されるフォーラム、Technical Review、Keynote Address、特別講演などの聴講		1	—	1件		自主記録	—	—
		3	春季大会自動車技術展(展示会)の参加	その他本会主催・共催展示会等への参加	4	—	1日		自主記録	—	1日参加で4ポイントを自主記録願います。3日間参加された場合は4*3=12ポイント自主記録願います。
		4	委員会企画シンポジウムの聴講	その他本会主催・共催シンポジウムの聴講	6	—	1日		自動登録	自主記録	バーコードリーダーによる会員番号の読み取りを行った場合のみ自動登録されます。インターネットによる参加申し込みの際の会員番号入力ではポイントは付与されません。本会主催の場合でも、委員会が自主で実施したシンポジウム(自主シンポ)の場合は自動登録されませんので自主記録を御願致します。
		5	自動車工学基礎講座の受講 その他中級講習会(Intensive Course)、上級講習会(Professional Course)の受講	その他本会主催・共催講習会・研修会等の受講	6	—	1日		自動登録	—	例:3日間参加の場合は6*3=18ポイント
情報提供型	1. 論文等の発表・記事の執筆(英語発表の場合はCPDポイントは1.5倍)	1	春・秋大会における学術講演会の口頭発表	本会主催・共催国際会議の口頭発表、本会部門委員会・分科会などでの口頭発表	3	5	1件	—	自動登録	自主記録	口頭発表者とは講演を行った方(講演者)を指します。前刷集をご執筆頂いた場合はご執筆に対するポイントが別に付与されます。英語講演については自主記録願います。
		2	春・秋大会における学術講演会の座長	本会主催・共催国際会議の座長	2	—	1セッション	—	自動登録	自主記録	大会学術講演会の各セッションの座長を指します。司会・挨拶は含まれません。
		3	「自動車技術会論文集」International Journal of Automotive Engineering(校閲あり)の著者	本会主催・共催国際会議の優秀論文に著者論文が掲載された	20	30	1件	—	自動登録	自主記録	—
		4	「自動車技術会論文集」International Journal of Automotive Engineering(校閲あり)の共著者・連名者	本会主催・共催国際会議の優秀論文に共著論文が掲載された	10	15	1件	—	自動登録	自主記録	著者が複数いる場合で、主著者(1名)を除いた、他の著者
		5	春・秋大会における「学術講演会前刷集」の主著者	本会主催・共催国際会議の前刷集の主著者	10	15	1件	—	自動登録	自主記録	著者数が1名の場合のみ主著者としている。複数の著者がある場合は全員「共同執筆者」とする。英語論文については自主記録願います。
		6	春・秋大会における「学術講演会前刷集」の共同執筆者	本会主催・共催国際会議の前刷集の共同執筆者	5	8	1件	—	自動登録	自主記録	著者数が1名の場合のみ主著者としている。複数の著者がある場合は全員「共同執筆者」とする。
		7	会誌「自動車技術」の記事の主著者	支部報記事の主著者	10	15	1件	—	自動登録	自主記録	著者数が1名の場合のみ主著者としている。複数の著者がある場合は全員「共同執筆者」とする。
		8	会誌「自動車技術」の記事の共同執筆者	支部報記事の共同執筆者・監修者	5	8	1件	—	自動登録	自主記録	著者数が1名の場合のみ主著者としている。複数の著者がある場合は全員「共同執筆者」とする。
	2. 技術指導	1	春・秋大会における特設講演会の講師 自動車工学基礎講座の講師 本会委員会企画シンポジウムの講師	支部主催の講演会・講習会・研修会講師、左記以外の本会主催・共催の講演会・講習会・研修会講師	5	8	1H※注	—	自動登録	自主記録	特設講演会とは、大会のみで開催される各種フォーラム・キーノートアドレス・テクニカルレビュー・特別講演などを指します。委員会が自主で実施したシンポジウム(自主シンポ)でのご講演によるポイントは自動登録されませんので自主記録を御願致します。
		2	全日本 学生フォーミュラファカルティアドバイザー		20	—	1大会	—	自動登録	—	チーム顧問
	3. 技術図書執筆	1	「自動車技術ハンドブック」「自動車工学-基礎-」の主著者	その他本会発行技術図書の主著者	10	—	1件	—	自動登録	自主記録	著者数が1名の場合のみ主著者としている。複数の著者がある場合は全員「共同執筆者」とする。
		2	「自動車技術ハンドブック」「自動車工学-基礎-」の共同執筆者	その他本会発行技術図書の共同執筆者	5	—	1件	—	自動登録	自主記録	著者数が1名の場合のみ主著者としている。複数の著者がある場合は全員「共同執筆者」とする。
実務・経験型	1. 企業内活動	1	企業内研修(計画的OJT含む・受講)		1	—	1件	20	自主記録	—	—
		2	企業内指導		5	—	1H※注		自主記録	—	—
	2. 受賞	1	自動車技術会賞の受賞	その他本会の賞の受賞(技術部門貢献賞、技術教育賞等)	20	—	1受賞	—	自動登録	—	自動車技術会賞=学術貢献賞・技術貢献賞・浅原賞学術奨励賞・浅原賞技術功労賞・論文賞・技術開発賞の6賞
		2	優秀講演発表賞受賞	企業内表彰受賞、本会主催・共催国際会議でのエクセレントペーパー賞受賞、本会からの感謝状など	10	—	1受賞	—	自動登録	自主記録	—
3. 特許	1	特許取得		出願 3 登録 2	—	1件	30	自主記録	—	エンジニアレベル認定ご申請の際は、公開特許公報又は特許公報の写しを提出願います。公開前のものについては証明書類の提出は不要です。自主記録の際の日付は公開日、登録日を記録願います。	
4. レベル認定、その他資格の取得	1	自動車エンジニアレベルの認定 (※但し、JSAEエンジニア取得は除く)	技術士資格など自動車にかかわる資格の取得。その他JSAEフェロー、SAEフェローなど	30	—	1資格	—	自動登録	自主記録	—	
技術協力型	1. 本会会議組織および傘下の委員会における活動	1	議長・副議長・部会長・委員長・分科会長・副委員長・幹事、及び相当する役職		30	—	1委員会/年	—	自動登録	自主記録	4/1から翌年の3/31の期間を1年として計算します。この期間のうち、183日以上(半期)委員として参画した場合、その年度の委員履歴として加算します。例えば、4/1~8/31の期間、委員として参画した場合、183日に満たないので、その年度の委員履歴として登録されません。なお、オブザーバーに相当する役職にポイントは付きません。
		2	委員		20	—	1委員会/年	—	自動登録	自主記録	—
	2. 論文校閲委員	1	「自動車技術会論文集」校閲委員		10	—	1件	—	自動登録	自主記録	校閲委員としての登録ではなく、実際の校閲件数に対して加算します。
	3. 審査員	1	全日本 学生フォーミュラの審査員		10	—	1大会	—	自主記録	—	—
	4. シニアエキスパートなど	1	シニアエキスパートに登録		10	—	1登録/年	—	自主記録	—	現在、「自動車技術文献抄録誌」用自動車技術関連翻訳者があります。
5. 教育機関などでの講義、技術指導	1	産業人の大学などでの講義や技術の指導的活動		2	—	1H※注	30	自主記録	—	—	
	2	アカデミアの企業などでの講義や技術の指導的活動		2	—	1H※注		自主記録	—	—	
自己学習型	資格の取得、学会誌の購読など	1	TOEIC(年1回)	その他、業務に必要、有用な資格の取得	5	—	1件(点/100)	—	自主記録	—	500点台は5CPDポイント、600点台は6CPFポイント、100で除算し、小数点以下を切り捨てる
		2	会誌「自動車技術」の購読		5	—	1年	—	自動登録	—	—
		3	自己学習(通信教育など、業務に関連する内容)		5	—	1件	—	自主記録	—	—

<b>本会以外の上記に相当する活動</b>	自動車にかかわる他学協会の活動については、この一覧表中の相当するポイントを自主記録願います。但し、エンジニアレベル認定をご申請頂いた際は認定審査会で自主記録分の相当性・妥当性を審査いたします。	—	—	—	—	—	—	—	自主記録	—	(登録例)・他学会における講演会における講演、聴講・論文投稿・執筆・受賞など
-----------------------	--	---	---	---	---	---	---	---	------	---	--

学生活動用

学生活動	学自研 講習会・研修会・講演会・シンポジウム等への参加(受講)	1	学自研主催イベント・見学会・懇談会の参加 講演会・研究発表会への聴講		6	—	1日	30	自主記録	—	参加日数*基準ポイントを自主記録願います。例:3日間参加の場合は6*3=18ポイント	
		2	学自研主催の講習会・研修会の参加(受講)		6	—	1日		自主記録	—	参加日数*基準ポイントを自主記録願います。例:3日間参加の場合は6*3=18ポイント	
		3	全日本学生フォーミュラ大会にチームメンバとして参加		20	—	1大会		—	自主記録	—	—
		4	全日本学生フォーミュラ大会にチームリーダーとして参加		30	—	1大会		—	自主記録	—	—
	学自研 講演論文の発表	1	口頭発表(講演論文・卒業論文) 出版発表(競技モデル出版・パネル説明など)		10	15	1件	—	自主記録	—	—	
		2	Web雑誌「モータリンク」への執筆	その他、学自研にかかる冊子等への執筆	5	8	1件	—	自主記録	—	—	
	委員会	1	学自研運営委員会 委員		10	—	1委員会/年	—	自主記録	—	—	
		2	学自研運営委員会 委員長		15	—	1委員会/年	—	自主記録	—	—	
	大学活動	1	JABEE課程修了		20	—	1課程	—	自主記録	—	—	

※注 基準CPDポイント=1時間として、超過ポイントあるいはポイント全て(自主記録が前提となっている活動)を登録願います。但し小数点以下のポイントは四捨五入願います。(例1:企業内指導を2時間半実施した→基準CPDポイント5/H\*2.5=12.5ポイントを四捨五入して13ポイントとなります。例2:シンポジウムで1.5時間の講演を行った→自動登録されるのは基準ポイントである5ポイントのみですので、超過分の2.5ポイントを四捨五入した3ポイントを自主記録願います。)また1時間未満の指導や発表の場合でも1時間あたりの基準ポイントを登録可能です。(例:企業内指導を40分実施した→基準CPDポイント5/Hを登録可能です。)

●自主記録について:エンジニアレベル認定をご申請頂く際は全ての自主記録について証憑書類のご提出が必要となります。